

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アサヒペン
 コード番号 4623 URL <http://www.asahipen.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 田中 猛
 (氏名) 西 龍夫

TEL 06-6930-5018

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	7,303	△3.1	467	17.8	486	14.2	318	19.1
28年3月期第2四半期	7,537	0.7	397	△3.0	426	△1.5	267	△7.2

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 388百万円 (47.3%) 28年3月期第2四半期 263百万円 (△26.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	7.21	—
28年3月期第2四半期	5.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	18,480	11,533	62.4
28年3月期	18,595	11,388	61.2

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 11,533百万円 28年3月期 11,388百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	5.50	5.50
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.50	5.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,800	△1.9	650	4.4	700	6.1	460	8.9	10.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	46,230,000 株	28年3月期	46,230,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	2,040,642 株	28年3月期	2,039,136 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	44,189,959 株	28年3月期2Q	44,973,774 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国経済の成長鈍化や英国の欧州連合離脱など世界経済の不安定化や為替、株価の変動などの影響を受け、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く経営環境といたしましても、消費者の節約志向を背景に個人消費は力強さに欠けており、日用生活関連商品についての価格競争も激しく、依然として厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループでは、新製品の投入、販路の拡大、各種メディアを利用しての販売促進など、積極的な営業活動を展開いたしました。しかしながら、天候不順の影響などにより、売上は伸び悩み、当第2四半期連結累計期間の売上高は73億3百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

収益面では、主力の家庭用塗料の売上構成が変化したこと、為替、原油価格の変動の影響に加え、グループ企業一体となって経営の効率化に努めたことなどから、営業利益は4億6千7百万円（前年同期比17.8%増）、経常利益は4億8千6百万円（前年同期比14.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、3億1千8百万円（前年同期比19.1%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

<塗料事業>

当事業は、当社の主力商品である家庭用塗料及び金属用・プラスチック用等の工業用塗料の製造及び販売並びに塗装工事等を行っております。

当第2四半期連結累計期間におきましても、店頭での販売促進、店内シェアの拡大をはかるとともに、新規顧客の獲得に向け積極的な営業活動を展開いたしました。しかしながら、特に需要期である盆明けから秋口にかけて全国的に曇りや雨の日が多く、天候に恵まれなかった影響により、当事業全体の売上高は、44億4千9百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

<DIY用品事業>

当事業は、カベ紙、障子紙やガラス用装飾シート等のインテリア用品、住宅用補修材やワックス等のハウスクエア用品及び園芸用品等の製造及び販売を行っております。

当事業におきましても、消費者ニーズに応えた新製品の投入や積極的な販売促進活動とともに、新規顧客への提案営業等に注力いたしました。しかしながら、天候不順の影響などにより、当事業全体の売上高は、27億8千1百万円（前年同期比4.5%減）となりました。

<その他>

その他の事業は、物流サービス業及び賃貸業等を行っており、売上高は7千2百万円（前年同期比2.1%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1億1千5百万円減少し、184億8千万円となりました。負債は、前連結会計年度末に比べて2億6千万円減少し、69億4千6百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べて1億4千5百万円増加し、115億3千3百万円となり、自己資本比率は62.4%（前連結会計年度末は61.2%）となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は51億9千4百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億9百万円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は1億6百万円（前年同期比35.8%減）の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益4億8千5百万円、減価償却費8千3百万円及びたな卸資産の減少額3億2千3百万円等の増加要因に対して、売上債権の増加額3億8千3百万円、仕入債務の減少額1億9千1百万円及び法人税等の支払額1億8千3百万円等の減少要因があったことによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は1億3千2百万円の支出（前年同期比51.3%減）となりました。これは主に、有価証券の償還による収入1億円等の増加要因に対して、有形固定資産の取得による支出1億1千4百万円及び投資有価証券の取得による支出1億3百万円等の減少要因があったことによるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は2億6千2百万円の支出（前年同期比5.9%増）となりました。これは主に、短期借入金の減少額2千万円及び配当金の支払額2億4千2百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結業績及び最近の状況を踏まえ、平成28年5月13日公表の通期業績予想を下記のとおり修正しております。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当期 純利益
前回発表予想(A)	百万円 14,300	百万円 600	百万円 640	百万円 420	円 銭 9.50
今回修正予想(B)	13,800	650	700	460	10.41
増減額(B-A)	△500	50	60	40	
増減率(%)	△3.5	8.3	9.4	9.5	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	14,073	622	659	422	9.45

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,503,595	5,194,370
受取手形及び売掛金	3,151,413	3,534,925
有価証券	202,075	101,790
商品及び製品	2,436,588	2,124,046
仕掛品	28,237	26,924
原材料及び貯蔵品	199,320	189,327
前払費用	50,366	50,059
繰延税金資産	78,776	59,580
その他	41,682	51,658
貸倒引当金	△45,039	△41,876
流動資産合計	11,647,017	11,290,808
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,475,506	3,474,347
その他(純額)	1,519,841	1,571,052
有形固定資産合計	4,995,348	5,045,400
無形固定資産	192,949	192,267
投資その他の資産	1,760,651	1,952,332
固定資産合計	6,948,949	7,189,999
資産合計	18,595,966	18,480,807
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,417,981	1,226,087
短期借入金	1,490,000	1,470,000
1年内償還予定の社債	—	500,000
未払法人税等	211,345	176,044
引当金	99,082	101,699
その他	488,602	493,475
流動負債合計	3,707,011	3,967,307
固定負債		
社債	1,500,000	1,000,000
長期借入金	600,000	600,000
役員退職慰労引当金	226,426	200,086
退職給付に係る負債	928,859	915,432
資産除去債務	35,162	35,162
その他	209,723	228,939
固定負債合計	3,500,172	2,979,620
負債合計	7,207,183	6,946,927

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,869,017	5,869,017
資本剰余金	4,166,534	4,166,534
利益剰余金	1,579,561	1,654,972
自己株式	△320,988	△321,231
株主資本合計	11,294,126	11,369,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210,831	269,872
退職給付に係る調整累計額	△116,174	△105,285
その他の包括利益累計額合計	94,656	164,586
純資産合計	11,388,782	11,533,880
負債純資産合計	18,595,966	18,480,807

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	7,537,781	7,303,378
売上原価	5,023,036	4,737,744
売上総利益	2,514,744	2,565,633
販売費及び一般管理費	2,117,525	2,097,870
営業利益	397,219	467,762
営業外収益		
受取利息	23,256	23,143
受取配当金	14,730	15,904
受取地代家賃	58,371	33,770
その他	20,388	19,478
営業外収益合計	116,747	92,297
営業外費用		
支払利息	11,939	11,328
為替差損	626	21,100
支払地代家賃及び減価償却費	44,011	—
減価償却費	—	8,513
その他	31,361	32,768
営業外費用合計	87,938	73,710
経常利益	426,028	486,349
特別損失		
減損損失	2,227	1,159
特別損失合計	2,227	1,159
税金等調整前四半期純利益	423,801	485,189
法人税、住民税及び事業税	159,582	148,104
法人税等調整額	△3,240	18,624
法人税等合計	156,341	166,728
四半期純利益	267,459	318,460
親会社株主に帰属する四半期純利益	267,459	318,460

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	267,459	318,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,378	59,040
退職給付に係る調整額	4,654	10,888
その他の包括利益合計	△3,724	69,929
四半期包括利益	263,735	388,390
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	263,735	388,390

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	423,801	485,189
減価償却費	92,462	83,367
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,858	△3,175
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14,223	2,139
減損損失	2,227	1,159
固定資産処分損益(△は益)	—	△833
為替差損益(△は益)	626	21,100
受取利息及び受取配当金	△37,987	△39,048
支払利息	11,939	11,328
売上債権の増減額(△は増加)	△857,319	△383,463
たな卸資産の増減額(△は増加)	536,128	323,848
仕入債務の増減額(△は減少)	62,855	△191,893
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,504	42,299
その他	15,934	△91,079
小計	257,529	260,940
利息及び配当金の受取額	37,414	40,724
利息の支払額	△11,926	△11,294
法人税等の支払額	△116,372	△183,404
営業活動によるキャッシュ・フロー	166,644	106,965
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	100,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△256,795	△114,437
有形固定資産の売却による収入	—	833
投資有価証券の取得による支出	△103,145	△103,249
貸付けによる支出	△120	—
貸付金の回収による収入	96	87
その他	△11,560	△15,369
投資活動によるキャッシュ・フロー	△271,525	△132,135
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△20,000
自己株式の売却による収入	104	—
自己株式の取得による支出	△1,092	△243
配当金の支払額	△247,397	△242,710
財務活動によるキャッシュ・フロー	△248,384	△262,954
現金及び現金同等物に係る換算差額	△626	△21,100
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△353,892	△309,224
現金及び現金同等物の期首残高	5,269,278	5,503,595
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,915,386	5,194,370

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,554,287	2,912,859	7,467,147	70,633	7,537,781
セグメント間の内部売上高又は 振替高	9,339	—	9,339	—	9,339
計	4,563,627	2,912,859	7,476,486	70,633	7,547,120
セグメント利益	295,698	89,620	385,318	12,833	398,151

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	385,318
「その他」の区分の利益	12,833
セグメント間取引消去	△932
四半期連結損益計算書の営業利益	397,219

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,449,531	2,781,719	7,231,250	72,128	7,303,378
セグメント間の内部売上高又は 振替高	17,111	—	17,111	—	17,111
計	4,466,642	2,781,719	7,248,361	72,128	7,320,490
セグメント利益	368,615	79,233	447,848	22,011	469,859

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	447,848
「その他」の区分の利益	22,011
セグメント間取引消去	△2,096
四半期連結損益計算書の営業利益	467,762